

乳児保育で 大切にしたいこと



5月31日（水） 13:30～16:30
大阪社会福祉指導センター4階研修室3

月齢などにより発達の差が大きい乳児期は、一人ひとりの発達段階や生活リズムに合わせた保育が求められます。また、信頼関係を築き愛着を育むうえで、大人との関わりが特に大切な時期でもあります。乳児保育に関する理解を深め、保育実践につなげていきましょう。

受講対象

中堅～リーダー保育士・保育教諭(保育経験年数3年以上)
定員24名

講師

神戸女子短期大学 幼児教育学科
准教授 永井 久美子 氏

テーマ

「つなぐ」保育—発達と生活・あそび—

受講料

保育部会会員：¥3,500

非会員：¥7,000

5月8日(月)までに
右記フォームよりお申込ください

[申込フォームはこちら](#)

研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、安心して皆様にご受講いただける環境を整えてまいります。「参加者の皆様へのお願い」事項にご協力ください。

■新型コロナウイルス感染防止のための10の対策

- ①受講者定員を縮小し、受講者間の距離を確保します。
- ②受講者・講師・スタッフともに、マスク着用します。
(※場合によって、フェイスシールドまたは、透明ビニールカーテンを設置)
- ③会場入口に消毒液を設置いたします。
- ④休憩時等、定期的な換気を行います。
- ⑤手が触れる箇所を中心に、会場内を消毒します。
- ⑥事務局スタッフの毎日の体調チェック、手指の消毒を徹底します。
- ⑦講師の当日の体調チェックを行います。
- ⑧研修備品等の共有する際は、ビニール手袋の着用をお願いする場合があります。
マイクで発表する場合は、その都度消毒します。
- ⑨昼食時は、マスクを外した状態での会話はお控えいただいております。
- ⑩ゴミはお持ち帰りいただきます。

■参加者の皆様へのお願い ～周囲の方に感染を広げないためにご協力をお願いします～ 身体的距離の確保

- ・会場では他の受講生との距離を空けていただきますようお願いいたします。

マスクの着用

- ・研修参加の際には（特にグループワーク時）マスクの着用をお願いします。マスクはご持参ください。

消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒の徹底にご協力をお願いします。
会場入口に、消毒液をご用意しています。

日々の健康チェック

- ・検温など体調管理のご協力をお願いいたします。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先していただき、ご受講をお控えいただきますようお願いいたします。（熱が37.5℃以上の場合は、ご受講いただけません）
- ・研修当日は本会研修グループHPの[「健康チェック」](#)にてセルフチェックをお願いします。
- ・研修当日、受付にて体温チェックさせていただく場合があります。
- ・研修中に体調が悪くなられた場合、すぐに事務局までお申し出ください。

<座席について>

- ・座席は、1テーブル1～2人とし、受講者同士一定の間隔をとります。
研修によっては、演習を実施します。その場合も、受講者同士の距離を確保したうえでグループ化し、マスクの着用、または、フェイスシールドを使用する場合があります。
- ・演習は、中止、または一部簡略化して実施する場合がありますことを予めご理解ください。

なお、新型コロナウイルス拡大や地震等自然災害により、やむを得ず研修を中止または延期させていただきます場合がございます。

中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。